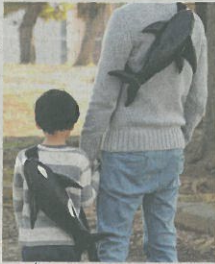


日経 MJ

シャチ題材のバッグ

モンドデザイン(東京・港)は、エコをコンセプトにしたブランド「SEAL(シール)」から、シャチが題材のかばん「ボディバッグ Orca(オルカ)」(<http://www.seal-store.net/>)の予約販売を始めた。

自然科学系などのコンテンツで知的好奇心を刺激する世界最大のドキュメンタリーチャンネル、ディスカバリーチャンネルとのコラボ商品第1弾。実際に使用し廃棄されたタイヤチューブを使い、日本のかばん職人がユニークな魚形のボディバッグに仕立てた。全長約49cm。付属のベルトで肩から斜め掛けする。遊び心があり、大人のほかに子供にも合う。価格は1万3500円。



☒ いち早 Check

秋田伝統工芸レンタカー

秋田市でレンタカー事業を手がける「ドラグーン」(秋田市)は、地元秋田の伝統工芸技術で車内を装飾したレンタカーの運用(サービス名は「AKITAご当地レンタカー」)を始めた。

対象車種はトヨタのプリウスで、現在「100円レンタカー秋田臨海店」(018・867・0808)において3台を用意。車内は、湯沢市で受け継がれる川連(かわつら)塗りを施したハンドルやコンソールパネル、角館に伝わる樺(かば)細工のスイッチパネル、高級絹織物「秋田八丈」をあしらったシートや天井など。車内には観光情報が得られるタブレット端末も用意。5月の大型連休までにはもう1台増やす。

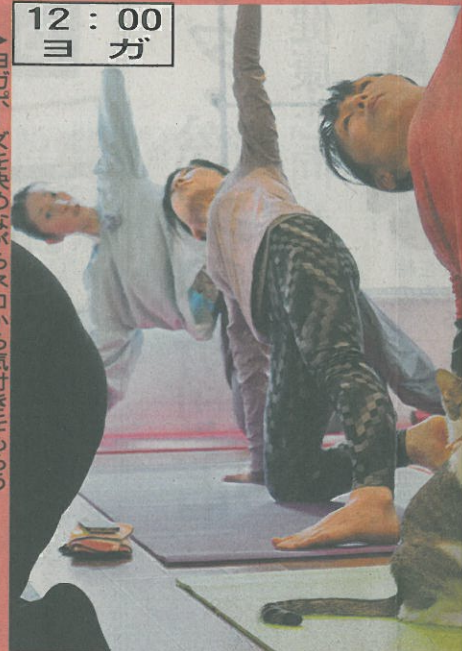


15:00
カフェ



▶ヨガポーズを決めながらネコから気付きをもらおう
(東京都杉並区のネコカフェ「猫縁」)
▶ネコカフェで仕事をしたみたニャムラ記者
(東京都豊島区の「猫の居る休憩所299」)

12:00
ヨガ



20:00
書店



▲ネコの方から近寄ってくるチャバ自然と顔がほころぶ
(東京都新宿区の猫カフェ「猫の居る休憩所299」)
▲仕事帰りの人たちをネコ店員が迎える
(東京都世田谷区のキャッツミ)

18:00 (Sat)
旅館



▶併設のネコカフェにいるネコと同伴宿泊できる(神奈川県湯河原町のまいきやっつ湯河原店)

仕事も余

「ウブックス」。扱っている本の内容はもちろん、店長も店員もネコだという書店だ。最年長で「店長」の三郎や保護猫4匹が迎える。
オーナーは会員の安村正也さん(49)。「ネコと本、ビールに囲まれる」と目を細める。

ネコ好きは国境だって軽々と越えてしまう。「中国や台湾からの客も増えている」と運営者の落昭弘さん(40)。3月末まで予約で満室という。
ネコ好きの世界はニャンダーランド。充実した取材結果にほくほく顔で帰宅すると、飼いネコがさみしそに「ニャーン」とひと鳴き。ほったらかしでごめんね。
(世瀬周一郎、二村俊太郎)